

**がんばろう
末崎!**
津波なんかに
負けない!

館報まつさき

第269号
平成29年4月20日
大船渡市立
末崎地区公民館
電話 (F兼) 29-2955

末崎の風土散策 (58)

～大工棟梁「古沢幸作」について～

「気仙の三幸作」と云われた番匠の1人

[気仙大工]の特徴は出稼ぎ集団であり、建造物は建屋(官公署、学校、西洋建築等)、建具・彫刻などと幅広くまた、船大工の湾曲、蒸し曲げの技法等の知識も有しておりその結果、優れた技能と技巧を高く評価された。

また、真面目で誠実な人間性と仕事振りが大きな信頼を得て、各地で多くの実績を残してきたと考えられる。

だが、全国的な視野に立ってみると、出稼ぎ大工は「気仙大工」独自のものばかりでなく、他所にも同様の集団で活躍しているところも多い。

岐阜は「飛騨大工」、和歌山は「加茂大工」、山口には「長州大工(周防大工)」等それぞれ地域の特徴を持った集団は沢山あるようである。

このような多くの中で「気仙大工」と呼ばれた優れた大工仲間にも末崎村出身者が多くおるが、その一人名工と云われた末崎村の古沢幸作を調べた。

古沢幸作 末崎村字平林の屋号「前(又は小林新屋)」と云われ、代々大工の家であった。

昔の家は大きな扇垂木(扇子の骨のように放射状に取り付けられた木材)の茅葺き屋根の家で、珍しく総ての押し入れに天井が張り付けられ、毎年多くの弟子達が造作の手伝いに交代で来ていたという。

家には幸作が作ったという仏壇があり、中には中興の人と云われた幸作の父、弥三郎の位牌がある。

表 明治4年
法名 積子観正定
旧4月26日
裏 中興の人
古沢 弥三郎 事
行年 65歳

父弥三郎の仕事の実跡は特に伝承されていないが、「天保3年(1832)4月18日」の日付がある彫刻紋様は渦、若葉、鳳凰、唐獅子、竜虎等の雛形が残されており、彫り物師としても活躍されていたようだ。

幸作は文政12年(1829)生まれで明治34年(1920)84歳で亡くなっている。

表 位牌には
明治43年
法名 積立善涅槃
9月2日
裏 古沢 幸作 事
行年 83歳 亡

(聖)

新体制でスタート

末崎地区公民館

を記づよ速 受はくうくま書書主館は、ト崎郎(心的らおをを書期に末
けまり市、た記記事長、を切地区氏後かに2二も記に末
てち推当よ、後上大新のつ崎地区(基)任らご年人につ村あ
おづ進局り震後藤野和沼のつ崎地区(小)の感勤務、は、ご喜一、公
りく員よ適災藤芳新田眞のつ崎地区(小)の感勤務、は、ご喜一、公
まり、り切後芳新田眞のつ崎地区(小)の感勤務、は、ご喜一、公
す協主、この郎悦勇のつ崎地区(小)の感勤務、は、ご喜一、公
。力事館進復のつ崎地区(小)の感勤務、は、ご喜一、公
ご員お長め興のつ崎地区(小)の感勤務、は、ご喜一、公
支のよはらがのつ崎地区(小)の感勤務、は、ご喜一、公
援委びまれよのつ崎地区(小)の感勤務、は、ご喜一、公
ご嘱書ちるりのつ崎地区(小)の感勤務、は、ご喜一、公

日曜日と祝日休館

ふるさとセンター

協力賜りますようお願い申し上げます。

お民るでら末と平連もすさ館ない日にま日29
願のこ日び崎か日絡市。されるすいににしたでを年ふる
い皆と曜に地区から開調当。また、る方とが比た、休5
いた様が曜日末崎区4月館整局は、考え多から極、月1
たご承日と崎公4月10は有図は、地区た多から極、日
し認祝日振町民館日10は有図は、地区た多から極、日
ご理され日振興運に活用も多から極、日
とま休会営開用も多から極、日
協し館代委員催さる多から極、日
力た日議員会れたる多から極、日
を町す会なたこ、のてま利用開少平い祝成

小河原跡地利用

国から認可

考8ト完ま頃あの謝頂設事わ日業ウ5認ことい名めつ
え月マ成りかする予申い地業れに者るは説明のる下ど渉県をト市、
てにトで翌ら土定しての者るは説明のる下ど渉県をト市、
いはのき年ハ砂は上い地(予建明のる下ど渉県をト市、
る初裁れのウが小げる権銀に業が設とた。やたつた立つてめ
と出培ば3ス撤河た皆者河に業が設とた。やたつた立つてめ
話荷がい月等去原い様は農のつわ入れたつ、国結つてめ
てきじ、ま建れ災こ心め、は札たつ、国結つてめ
いれめそで設、跡れかごは、るが。てで4か果、国
たばらのにが9地から協、るが。てで4か果、国
。とれ後は始月なら感力建。行24の八月ら、

★功労賞

佐々木聖雄氏へ

気仙の郷土史を研究されて
いる佐々木聖雄氏は、平成24年
7月20日発行の末崎地区公民館
報「館報まつさき」第212号に「末
崎の風土散策」第1回目を寄稿
されて以来今日まで、あらゆる
ジャンルについて史実をもと
に、かつ現場に足を運び確かめ
ながら寄稿を続けてくださいま
した。平成29年4月20日の第
58号になり、5月、6
月まであと2回お願いしてお
りますので、計60回、5年間の長
きにわたり寄稿して頂くこと
になります。これまでの功績と
ご労苦に対して、功労賞を贈ら
せていただきました。

★感謝状授与

昨年度をもつてご勇退され
ました末崎地区公民館関係員
7名に対し、4月10日末崎地区
公民館から感謝状をお贈りしま
した。

皆様、地域の融和と発展に大
変ご尽力なさいました。心から
感謝を申し上げます。

受賞者 (敬称省略)

- 末崎地区公民館主事 菅野 一
- 末崎地区公民館書記 村上喜一郎
- 細浦地域公民館長 金野博史
- 神坂地域公民館長 仁木静夫
- 梅神地域公民館長 武田勘治
- 小河原地域公民館長 羽根川弘道
- 門之浜地域公民館長 中嶋 豊

★末崎町振興会役員

このたび役員改選により、
つぎの方々役員となりまし
た。よろしくお願い申し上げま
す。

- 会長 新沼紀典
- 副会長 新沼眞作
- 事務局長 大和田勇
- 事務局員 上野新悦

★パソコン教室(第二回)

事務局長 後藤芳郎
監事 上部泉
監事 新沼紀三
日時 5月14日
13時30分～17時
場所 ふるさとセンター
2階会議室
内容 初歩①
ワード、エクセル、
四則(+、-、×、÷)
講習料 無料

★「草月流生け花」

教室開催
日時 5月10日(水)10時～12時
5月24日(水)10時～12時
会場 ふるさとセンター
2階会議室
主催 末崎地区公民館
講師 鈴木隆子氏
持ち物 花器・花ハサミ・剣山・水
切りボール・タオル・ゴミ
袋・新聞紙
費用 花材代は実費となりますが
講習料は無料です。

★いやしの集い

日時 5月13日(土)
5月27日(土)
13時～16時
会場 ふるさとセンター
※花材の準備がありますので
4月28日(金)までに連絡をお
願い致します。

★裁縫道具をお持ちください

「みなさまご自由にご参加
下さい」